



議員 加藤 宏樹

農業振興地域指定は？

見直しに向けて検討したい

三区自治会不正請求はなぜおきた

来年の総会において最終的な報告

総合計画や

都市マスタープランの実現性は

町民のニーズに合わせて向上を図る

農業振興地域指定は個別通知すべきだ 総合的に勘案し、農振地の見直し

加藤 町の判断によって地域の指定がなされているが不動産等の名寄せ等が作成されるのであれば、そのネットワークを使って個別通知を町のサービスとして行って頂きたいが、なぜできないのか伺う。
特に山林などについては所有者が見逃す可能性があるがあるので農振地域から完全除外できないか伺う。

加藤 今回の事件は、コピーの領収書添付が問題でした。不正の当事者も解明されず、町の調査権も限界があります。調査のプロや司法のプロに判断と解決をゆだねる事が町民への説明責任を果たす事になり、また、今後の対策になると思うが、町の認識を伺う。

調査のプロに依頼したほうが信頼が高まるのではないかとということにつきましても、県とさまざまな協議をした結果、町が調査をするということでは了解を得て実施した次第です。
町は調査をするだけの権限で、捜査をする権限ではないということでは事実の確認をさせていただきます。

加藤 28年度の総合計画策定にあたり実にいろいろな課題が示されているが、町の考えはどうか伺う。
また、その為には人材育成が重要と考えるが日本版CCRC、地方創成、公共施設等総合管理計画などの研修は十分に行われているか伺う。

創生総合戦略」の策定作業を10月末を目標に進めており、第6次まちづくり総合計画と調整を図りたいと考えております。
また、人材育成基本方針に基づく職員研修計画により、職員のスキルアップに努めております。これからも、町民のニーズに対応しながら町民サービスの維持及び向上を図るために、人材育成制度の更なる推進を目指します。

町長 土地所有者の戸別通知につきましては、法律等の規定の範囲内において、土地所有者の方々に理解していただけるよう、広報等により十分な周知や懇談会及び相談会



農振地区と山林

町長 補助金の不正請求については調査の結果、不正請求の事実があることが判明したため、補助金交付変更により減額となった補助金が三区自治会から町へ返還され、当該補助金を町から県に返還いたしました。

来年の三区自治会の総会において最終的な報告をするということなので、成り行きを慎重に見守りたいと思います。

町長 第5次まちづくり総合計画の達成状況や検証結果を踏まえ、目標の再設定を行うこととしております。現在「矢吹町まち・ひと・しごと創生人口ビジョン」及び「矢吹町まち・ひと・しごと

町政を問う（一般質問）